

中出ッスイーリア

少女陵辱物語





私が初めて水野貴弘に出会ったのは兄の付き添いで彼のことを見に行った時だった

その試合での華麗な戦い方に思わず私は心を奪われてしまう

だが彼はとある試合での怪我をきっかけにもう2度と槍を取ることはなかった

彼が絶大な信頼を寄せていた私の兄と何かいざこざがあったようである

自分の兄のせいで彼がジヨストをやめてしまったという負い目があったため話しかけることすらできなかったが思い切って私のベグライターとして誘ってみることにした

しかし時すでに遅しで彼は他の子のベグライターとなることを決断してしまっていたのだ…

私は結局学校の指定した人間をベグライターに選ぶこととなった

優秀ではないが名門貴族の出身で学園への出資も多額にあるようである

優勝候補の私と組ませて箔をつけようとする学園の思惑だったらしい

学生会のお仕事
お疲れ様です

まあこの男も
悪いヤツではなさそうだし
いままで一人でジヨストを
勝ち進んできた私だ

ベグライターが
誰であろうと
今年も優勝を
勝ち取って見せよう



ありがとう
君はなかなか気が利くな



お褒め頂き
うれしいです

ほどよい湯加減だ
美味しいよ



だめだ…

もう意識を
保ってられない



数十分後…

おかしい…
この程度の作業で
疲れがたまっている
はずもないのに
猛烈な眠気が
襲ってきている…



紅茶に入れた
睡眠薬がちゃんと効いてる
みたいですね

よしよ、

いつも凍々しい
美しさだけで
寝顔はかわいらしいなあ

グッ
グッ
グッ

おおっ
でかいおっぱいだと
思ってたけど
実物を見ると
さらにポリウムがある

ど
が
ん、

チ
チ
チ

ス...

チ
ユ
グ
グ
グ

ん
ほ、

チ
ユ
ホ

ス...

も
み
ゅ

も
み、

さて：
このデカイおっぱいで
パイズリしてもらっちゃおうかな

僕のチンポが
丸ごと包み込まれてるよ
やっぱパイズリするなら
巨乳に限る

こりやたらまん：
すぐに射精しちゃうよ
スーリアさんの
綺麗な顔に
ぶっかけちゃうね

さて次は下の方も
拝見させてもらおうか

はっ
はっ

はっ
はっ

アッ
アッ

おおっこれは
綺麗なマンコだ
しかも！

処女幕が
ちゃんとおあるじゃないか
きつと僕のために
純潔を守ってくれてるんだな

ん
ん
ん
ん
ん

おっとそうだが
今のうちにゆするネタを
撮っておくか
まあいらぬいかも
しれないけど

ん…
なんか体が
重い…

目を
覚ましましたか
スイーリアさん

なっ…
何で私は
裸で縛り付けられて
いるんだ…?

あなたが
寝てる間に
可愛い寝姿を
いっぱい撮らせて
もらいましたよ

カキカキ…



ええ
きっと大丈夫だと
思ってますよ



こんなことをして
ただで済むと
思っているのか？



や……やせ……

今頃わかったんですけど
気づくのが遅すぎですよ
スィーリアさん



学園一の美女で
2年連続優勝の
騎士であるあなたが
僕なんかにも陵辱
されたなんて
誰にも知られたく
ないでしょうから

く……くの
卑怯者め！

汚らしい手で
私の大事な
ところに
触れるな！

さて：
受け入れ態勢万全の
処女マンコを
そろそろ頂いちゃい
ましょうか

そんなこと言いつつ
ちよつと弄っただけで
こんなに濡らして

上の口と
下の口では
食い違いがありますね



スッゲー！
学園一の美女の
処女を奪っちゃったよ

くっ！
痛いから
激しく動かすな！
その汚い肉の棒を
早く私から抜け！

いやーちよっと
無理ですねえ

気持ちよくて
勝手に腰が
動いちやうんですよ

子宮の奥に
種付けしますね！

ふうー…
スッキリしたなあ
あの写真を
ばら撒かれたくないなら
またこれからも
宜しくお願いしますよ

まあずっとなら
わけじゃないから
安心して下さい
僕がベグライターで
いる間お付き合いいただければ
十分ですから



大会が終われば
開放される…

それだけを
心の支えに
耐えてきた



そういえば
明日からもう
大会になりますね
僕のためにも
優勝目指して
頑張ってくださいよ



あとスーリアさんとの関係も
これで最後としましょうか
名残惜しいですが
そういう約束ですしね



ああ…そうだな
これでもう終わりだ



孤高の騎士
スィーリア・クマーニ
エイントリーの誇りを



いままでのように
順当に勝ち進んだ私は
決勝を迎える

この勝負も勝って
私は今までの自分を
取り戻す



もらった…!

このタイミングで
打ち込めば
私のっ



なんと
フェザーズフライによって
スィーリア選手の
3大会連覇が
阻止されてしまった!

ジヨストを始めて
間もない
希咲美桜選手とその
ベグライターである
水野貴弘のコンビに
負けてしまうという
大番狂わせだあー!!

私にとって
唯一の取り柄である
ジョストで負けて
しまうなんて…

水野と組むことであれば
この試合はまた違ったもの
になっていたのだろうか…

やったよー！
私勝っちゃった！
これも全部貴弘君の
おかげだよ

いや美桜の
努力と実力が
あればこそ
勝利だよ

全部
どうでもよく
なってきた…

なんだかもう

以前君が私を
レイブしたときは
私はプライドが高いから
自分を貶めるような
ことはしないと
高をくくっていたが

もうそのプライドも
打ち砕かれてしまったよ
君もろとも地に落ちて
しまってもいいかなとさえ
思ってしまったているよ

実際、あの件を公表したら
どちらの方が痛手だろうな
君の家もなかなかの家柄だが

私の父や兄の働きかけが
あれば君の家など
簡単に取り潰しに
出来そうだと思うのだが
君はどう思う？



まあ心配するな
私の言うことさえ
聞いていれば
そんなことにはしな

スィーリアさん
約束どおり
僕の仲間たちを
連れてきました

よく連れて来てくれた
ちよつと物足りないかも
しれないが

まあ退屈しない
程度には
揃ったか

私の穴を使いたい者から
どんどん来てくれて
構わないぞ

ぽかち♡

トロリ

クワッ

スス

ス

スルン

おいおいマジかよ！
あのスィーリア様が
学生会室で自分の
おマンコくばあしてるぞ

こんな光景
夢じゃないよな？

早く終わらせろよ
後がつかえてるんだからよ

うるせーなあ
こんな機会そうそう
あるもんじゃないんだから
じっくり堪能させろよ

フフツ
そんなにがっつかなくても
いいんだぞ
君達の精液を搾りつくすまで
相手をしてやろう

まだまだ足りないな
もつともつと私の子宮に
精子ミルクを注いでくれ



我慢しきれません！
手でも口でもいいんで
早く抜いてください！

しょうがないなあ
まったく
堪え性のない
やつらめ

ちゅん
んんん

ああん♡
ザーメンミルク
おいしい♡♡♡

もうチンポのことだけ
考えて生きていきたい♡

没にした調教済みスリーリア先輩





ベルティユーを

ゲストで描いていただきました！

ありがたやありがたや…



この度は突然こんな機会を頂いて
本当にアリガトウゴザイマス。
稚拙な線画でスミマセン。

Rubbish

Rubbish

今回は私の本をお買い求めいただき真にありがとうございます。
毎回多くの人に迷惑をかけながら出させていただいております。
ゲストで描いてくださったrubbishさん。
手伝ってくださったオツパイハイマー博士さん、HIRO君には
いくら感謝してもきれません。
次回こそは…他人に迷惑をかけない人間になりたい…。

今回はスィーリア先輩を描きましたが
機会があればリサあたりも描きたいなーと思ってます。

うわがきたよ!!

製作者:はみへ
サークル:はみ部屋
<http://www.pixiv.net/member.php?id=10615>

印刷所:株式会社サングループ様

 **SUN GROUP**
<http://www.sungroup.co.jp/>



はみ部屋